

県税の広報、人権、三重県土砂災害情報提供システムに関するアンケート

実施概要

担当部局	実施期間	対象者数	回答者数	回答率
税務企画課	2023年01月06日から 2023年01月23日まで	1384	877	63%

今回は、税務企画課、人権課、防災砂防課からのアンケートです。

はじめに、税務企画課からお聞きします。

自動車税種別割や納税に関して調査を行い、その結果を今後の県税の広報活動の参考とするため、アンケートを実施します。

つぎに、人権課からお聞きします。

人権にかかる県民の皆さんの意識についてお聞きします。調査結果は、今後の啓発等の施策の参考資料として活用します。

最後に、防災砂防課からお聞きします。

県では、土砂災害の恐れがあるときに避難行動の支援を行うため、三重県土砂災害情報提供システムを運用しています。三重県土砂災害情報提供システムでは土砂災害発生の危険度や土砂災害の恐れがある土地に関する情報を提供しています。

三重県土砂災害情報提供システムの認知度について調査し、今後の広報方針の参考にするため、アンケートを実施します。

<参考>三重県土砂災害情報提供システム

<https://www.sabo.pref.mie.jp/Top.aspx>

■ Q1 自動車税種別割の納期に関する情報源について

はじめに、税務企画課からお聞きします。

令和4年度の自動車税種別割の納期限は5月31日（火）でした。あなたは、この情報を何で知りましたか。あてはまるものをすべて選んでください。

合計	877	
県政だよりみえ（紙版・データ放送版）	81	9.2%
県のホームページ	19	2.2%
ポスター	10	1.1%
ラジオ	13	1.5%
新聞	25	2.9%
納税通知書	659	75.1%
その他	54	6.2%
知らなかった	142	16.2%

■ Q2 自動車税種別割の納税通知書の発送時期について

自動車税種別割の納税通知書の発送時期について、4月下旬に県のホームページでお知らせしています。あなたは、このことについてご存じでしたか。

（令和4年度自動車税種別割納税通知書の発送についてはこちらをご覧ください。）

<https://www.pref.mie.lg.jp/ZEIMU/HP/000250407.htm>

合計	877	
----	-----	--

知っていた	139	15.8%
知らなかった	738	84.2%

■ Q3 自動車税種別割の納付について 1

自動車税種別割はクレジットカードやMMK端末(大手コンビニ同様の収納代行サービスを行える端末)設置店のほか、コンビニエンスストア、スマホ決済アプリやペイジー（電子納税）などでも納税できます。今後も、納付手段の拡充に取り組んでまいります。

あなたは、自動車税種別割を納付するにあたって、どの方法を利用したいですか。あてはまるものをすべて選んでください。

合計	877	
コンビニエンスストア	527	60.1%
MMK端末設置店（スーパーマーケットやドラッグストア等）	62	7.1%
クレジットカード（インターネット）	312	35.6%
ペイジー（電子納税）（インターネットバンキング）	81	9.2%
口座振替	169	19.3%
銀行等金融機関	214	24.4%
スマホ決済アプリ	240	27.4%
その他	13	1.5%
自動車を持っていないなど納税の必要がない	39	4.4%

■ Q4 自動車税種別割の納付について 2

スマホ決済アプリを利用して自動車税種別割が納付できます。あなたは、このことについてご存じでしたか。

合計	877	
知っていた	293	33.4%
知らなかった	584	66.6%

■ Q5 納税について 1

税金には、納期限があり、納期限までに納めなければなりません。

あなたは、納期限までに納付いただく「納期内納付」を推進するために、県の取組として何が重要だと思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。

合計	877	
コンビニ納付や電子納税、スマホ決済など納税しやすい環境づくり	677	77.2%
納期限のお知らせなど納期内納付の広報	394	44.9%
将来の納税者となる児童・生徒・学生などに対する租税教育	197	22.5%

税のしくみや納付方法の問い合わせなどの県税事務所の相談窓口	98	11.2%
滞納処分など滞納者に対する厳しい対応	309	35.2%
その他	51	5.8%

■ Q6 納税について 2

あなたは、納税する資力があるのに納付しようとしなない滞納者に対して、県は差押え等の滞納処分など厳しい対応で臨んでいることをご存じでしたか。

合計	877	
知っていた	438	49.9%
知らなかった	439	50.1%

■ Q8 人権尊重社会の認識について

ここからは、人権課からお聞きします。

あなたは、県民一人ひとりの人権が尊重されている社会になっていると感じますか。あなたの実感にもっとも近いものを1つだけ選んでください。

合計	877	
感じる	43	4.9%
どちらかといえば感じる	332	37.9%
どちらかといえば感じない	237	27.0%
感じない	80	9.1%
わからない	185	21.1%

■ Q9 人権に関する知識について

差別をなくし、人権が尊重される社会をつくるため、平成28年に「障害者差別解消法」「ヘイトスピーチ解消法」「部落差別解消推進法」の3つの法律が施行されました。また、令和4年5月に「差別を解消し、人権を尊重する三重をつくる条例」が施行されました。

あなたは、これらの法律や条例を知っていますか。知っているものをすべて選んでください。

合計	877	
障害者差別解消法	325	37.1%
ヘイトスピーチ解消法	276	31.5%
部落差別解消推進法	308	35.1%
差別を解消し、人権が尊重される三重をつくる条例	114	13.0%
どれも知らない	423	48.2%

■ Q10 人権啓発・人権学習の機会について 1

あなたは、最近1年間で、人権に関する啓発等について、見たり、聞いたり、人権に関して学んだ機会があり

ましたか（職場や学校での参加も含みます）。あてはまるものをすべて選んでください。

合計	877	
人権に関するイベントやスポーツの試合と連携した啓発等に参加した	28	3.2%
人権に関する講演会や学習会に参加した	89	10.1%
人権メッセージ、ポスター等に応募したり、展示を見たりした	123	14.0%
駅・ショッピングセンター等での街頭啓発に参加したり、啓発物品を受け取ったりした	59	6.7%
地域やボランティア団体等の人権に関わる活動に参加した	30	3.4%
国・県・市町の広報紙による人権に関わる広報を読んだ	226	25.8%
テレビ・ラジオのスポットCMやショッピングセンターでの人権啓発放送を見聞きした	227	25.9%
図書・ビデオ、インターネット等で人権に関する情報の視聴や収集をした	64	7.3%
特になかった	375	42.8%
その他	13	1.5%

■ Q11 人権啓発・人権学習の機会について 2

Q10で「特になかった」と回答された方にお聞きします。その理由について、あてはまるものをすべて選んでください。

合計	375	
イベントや講演会の開催、ポスターの募集等について知らなかった	201	53.6%
イベントや講演会が開催されることは知っていたが、時間や場所の都合で参加できなかった	20	5.3%
イベントや講演会が開催されることは知っていたが、関心のあるテーマではなかった	25	6.7%
イベントや講演会が開催されることは知っていたが、対象者が限定されており、参加や応募ができなかった	7	1.9%
人権について、十分に理解しているので参加しなかった	29	7.7%
新型コロナウイルスへの感染が気になり参加しなかった	45	12.0%
人権に関心がないので、参加しなかった	108	28.8%
その他	23	6.1%

■ Q12 今日的な人権問題について 1

あなたは、自分が新型コロナウイルスに感染した場合、そのことは秘密にしておきたいと思いませんか。あてはまるものを1つ選んでください。「そう思う」「どちらかといえばそう思う」「どちらともいえない」と回答された方はQ 1 3へ、「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」と回答された方はQ 1 4へお進みください。

合計	877	
そう思う	46	5.2%
どちらかといえばそう思う	169	19.3%
どちらともいえない	168	19.2%
どちらかといえばそう思わない	227	25.9%
そう思わない	267	30.4%

■ Q13 今日的な人権問題について 2

Q 1 2で「そう思う」「どちらかといえばそう思う」「どちらともいえない」と回答された方にお聞きします。その理由について、あてはまるものをすべて選んでください。

合計	383	
自分や家族が、職場や学校等でうわさ話をされたり、差別的な発言等を受けたりするかもしれないから	225	58.7%
自分や家族が、職場や学校等で嫌がらせ行為(ハラスメント)や差別的な扱いを受けるかもしれないから	123	32.1%
インターネット・SNS上に、自分や家族の個人情報や誹謗中傷・デマが拡散されるかもしれないから	73	19.1%
家族が出社・登校等を拒否されるかもしれないから	103	26.9%
地域で暴力や脅迫等を受けるかもしれないから	28	7.3%
誹謗中傷・デマによって、店舗等の営業を妨げられるかもしれないから	37	9.7%
その他	51	13.3%

■ Q14 人権問題について

あなたは「同和問題（部落差別）は早急に解決されなければならない」という意見をどう思いますか。あなたの考えにもっとも近いものを1つだけ選んでください。

合計	877	
そう思う	269	30.7%

どちらかといえばそう思う	264	30.1%
どちらともいえない	239	27.3%
どちらかといえばそう思わない	53	6.0%
そう思わない	52	5.9%

■ Q15 三重県土砂災害情報提供システムについて

最後に、防災砂防課からお聞きします。

あなたは、三重県土砂災害情報提供システムをご存じですか。あてはまるものを1つ選んでください。

合計	877	
知っていて利用したことがある	51	5.8%
知っているが利用したことはない	294	33.5%
知らない	532	60.7%

各ページの記載記事、写真の無断転載を禁じます。
All Rights Reserved, Copyright(C)2006.Mie Prefecture